

事業所向け 放課後等デイサービス自己評価表

対象職員：7名（正規職員のみ対象） 回答者：7名 公表日：R6年3月1日

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 改善目標・工夫している点等 |
|-------------|---|---|----|---------------|-----|---|
| 環境・ 体制整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 4 | 3 | | 支援級の利用者様が増えた事もあり、体を動かして遊びたい方にとっては狭いと感じる。 |
| | ② | 職員の配置数は適切であるか | | 7 | | ・基準配置は満たしているが介助しながら課題を適宜見れる日と、課題に十分取り組めない日が今年度もあった。 |
| | ③ | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 6 | 1 | | |
| 業務改善 | ④ | 業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 2 | 1 | 4 | 特に兼務職員が現場支援の関係上参画出来ない事が多い。会議日程等工夫し、全職員が参画出来るようにする。 |
| | ⑤ | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 6 | 1 | | 年度ごとに苦情解決委員主催のものも含め、2回は必ず実施し、職員会議で周知、改善案を出している。 |
| | ⑥ | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 6 | 1 | | 年度毎に必ず結果をホームページ上で公開している。 |
| | ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | | 2 | 5 | 第三者による外部評価は実施していませんでしたが、来年度以降実施予定です。 |
| | ⑧ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 7 | | | 法人主催及び委員会主催の内部研修や外部研修に機会があれば積極的に参加している。 |
| 適切な支援の提供 | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 5 | | | |

| | | | | | | |
|----------|---|--|---|---|---|---|
| | ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 4 | 3 | | |
| | ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 4 | 3 | | |
| 適切な支援の提供 | ⑫ | 活動プログラムが固定化しないように工夫しているか | 3 | 4 | | 月ごとにイベントや創作活動を通して活動を変えている。 余暇の過ごし方についてもアンケートを頂いたので、平日・休日共に異なる活動を設けるなどしていく。 |
| | ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | | 5 | 2 | 個別支援計画に沿って課題は行っているが、職員配置が基準ギリギリな日もあり、課題自体が行えない日もあった。 |
| | ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | 5 | 2 | | |
| | ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | | 3 | 4 | 支援前 MTG を実行してみたが、兼務職員も都合などから継続できなかった。今後は利用者人数も増える為、今年度の反省を活かし、毎日の共有を行っていく。 |
| | ⑯ | 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | | 4 | 3 | 日報に書き込み、翌日確認で行っている。職員間で気づきを話すことはあるが、ミーティングとまではしていない。 |
| | ⑰ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証、改善につなげているか | 6 | 1 | | |
| | ⑱ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | 7 | | | 職員会議にて必ず行っています。また相談員さんとも連携し、通所の様子など情報共有を行っています。 |
| | ⑲ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 5 | 2 | | |

| | | | | | | |
|--------------|----|--|---|---|---|---|
| 関係機関や保護者との連携 | ⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | 7 | | | |
| | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 7 | | | 今年度は電話や FAX のみでの対応を行っていた。学校連携を強める為、学校での様子見学などを復活させていく。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | | | 7 | 医療的ケアが必要な児童の受け入れは行っていない。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 4 | 3 | | 支援級の方の学校へお伺いし、情報共有をさせて頂いた。但し今年度行けていない学校もある為、保護者や学校へ同意を得た上で情報連携に努めていく。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | 5 | 2 | | 保護者へは終了時評価、その他事業所へは担当者会議等で情報提供している。フェリーチェを利用する場合は職員会議を通して情報共有を行っている。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 1 | 2 | 4 | 今年度から小1になった児童に関して児童発達の保育士より助言を受ける機会があった。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 3 | | 4 | 夏に一度保護者会を設けることが出来た。来年度は複数回計画し、より多くの保護者様へ参加頂けるようにしていく。 |
| | 27 | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | | 1 | 6 | 地域交流を行う観点から来年度以降参加していきたい。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 7 | | | |

| | | | | | | |
|------------|----|---|---|---|---|---|
| | 29 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | | 1 | 6 | 保護者への日々の様子は送迎時・お迎え時に伝えてはいるが、ペアレント・トレーニング等の支援は行っていなかった。やり方等含め支援を検討していきたい。 |
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 7 | | | 支援内容・利用者負担については変更があれば適宜説明を行っている。運営規程に関しては玄関の見える場所に設置し、いつでも確認して頂けるようにしている。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 7 | | | 面談の場に限らず、相談を受けた場合は必要な助言と支援を行っている。 |
| 保護者への説明責任等 | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | 2 | 2 | 3 | |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 7 | | | 苦情の芽として、気になった対応は記録し、迅速に対応している。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 7 | | | ピンポン手紙を3ヶ月に1回のペースで発行し、保護者や学校へ配布している。 |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 7 | | | |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 7 | | | ルーム内に全職員が共通して使用出来る絵カードを設置した。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に拓かれた事業運営を図っているか | | | 7 | |
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 6 | 1 | | 安全計画の周知及び公表を行った。 |

| | | | | | |
|----|---|---|---|--|---|
| 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 7 | | | 訓練を毎年実施し、保護者へもピンポン手紙を通じて情報共有している。火災訓練の際は消防署とも連携を行っている。 |
| 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 7 | | | 研修及び委員会で対応している。 |
| 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 7 | | | |
| 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 7 | | | |
| 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 4 | 3 | | <ul style="list-style-type: none"> ・ ホームページに過去のヒヤリハット報告を記載。 ・ 現在は現場にも事例をファイリングしておき、兼務者でもすぐ確認出来るようにしている。 |